

## 第 2 回専門部会でいただいたご意見等と回答

### <ご意見>

資料 41 頁 (今回送付資料では 49 頁) の健康寿命について、横須賀市が神奈川県内でどれくらいのところにあるのか、また全国平均とどのくらい差があるのかを示して、「低い値から引き上げる努力をみんなですていこう」というアピールが必要ではないか。

### <回答>

計画書の中では、平均寿命、健康寿命について、国、県との比較を表にしてわかりやすくしました。

### <ご意見>

横須賀市は歯科について、乳幼児健診 (特に 3 歳児歯科健診) 等のデータも神奈川県内でよくないので、それも記述したほうがよい。なぜ都市部に比べてよくない傾向なのかわからないが、比較をしながら、努力しようということもつけ加えてほしい。

### <回答>

横須賀市衛生年報でデータを確認したところ、3 歳 6 カ月児の歯科健康診査でのう蝕有病率は、平成 22 年度は 26.3%でしたが、平成 27 年度では 20.0%と数値が下がってきています。

実績値として、平成 28 年度には 16.4%と、神奈川県の前年度までの目標値である 20%未満を下回っている現状があります。

県内も全体的に数値が下がる傾向にあるようですが、横須賀市としても取り組みの成果はでてきていると考えられます。

### <ご意見>

「糖尿病・循環器疾患」「栄養・食生活」など評価が悪かった分野については、改善するためにどう取り組んでいくのかを、文章の中に具体的にあげてもいいのではないか。

### <回答>

今回は中間評価ということで、計画書中の第 3 章で、「現状と課題」など評価についてはすでに記載をしています。第 4 章については、他の分野との全体のバランス等を考えながら、表現を検討しました。

「循環器疾患・糖尿病」の分野については、「今後は、地域や職域との連携を推進し、循環器疾患や糖尿病に関する知識の普及啓発、生活習慣の改善

や行動変容ができるような健康相談や講座等効果的に行っていきます」とし、具体的な取り組みの中で「各種イベント等による啓発」「各種健康相談の実施」等を追加させていただきました。

また、「栄養・食生活」の分野では、「特に20歳~60歳代男性の肥満の割合が増加しているため、職域との連携を図り、働く世代に向けたバランスの良い食生活の普及啓発に力を入れていく必要があります」とし、具体的な取り組みの中で、「食育推進キャンペーンの実施」や「職域への健康教育の実施」を追加させていただきました。